

# 令和5年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日

施設名	大和市桜丘児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター桜丘会館管理運営委員会
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日

## I. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

・児童館施設の承認に関する業務

(単位:人)

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均	開館日数 (日)
桜丘	13	3,061	598	66	3,738	12.1	308

・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで(月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く)職員2名の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

・自主事業の計画及び実施(主な事業)

月	事業名	開催期間	参加者数
4	新1年生を迎える会(児童館のルール説明・不思議カードづくり)	4/18	9人
	プラバン作り	4/18～4/21	59人
	こどもの日制作(平面ルービックキューブづくり)	4/25～4/30	30人
5	母の日のプレゼント制作(レジンで作るヘアゴムとメッセージカードづくり)	5/2～5/12	29人
	プラバン作り	5/16～5/19	32人
6	父の日のプレゼント制作(タオル犬とメッセージカードづくり)	6/6～6/9	25人
	プラバン作り	6/20～6/25	44人
6・7	七夕飾り制作	6/27～7/7	19人
7	プラバン作り	7/18～7/23	56人
	安全安心こども映画会、夏まつり(バルーンアート・アクアビーズ等)	7/28	50人
8	夏休み制作①(レジンで作る髪飾り)	8/1～8/6	17人
	夏休み制作②(万華鏡づくり)	8/8～8/13	25人
	プラバン作り	8/15～8/20	32人
	夏休み制作③(不思議なカードづくり)	8/22～8/31	25人
9	プラバン作り	9/19～9/24	56人
10	プラバン作り	10/17～10/22	51人
11	コミセンまつり(お手玉、めんこ飛ばし、ぶんぶんゴマ等)	11/3	70人
	プラバン作り	11/21～11/26	15人
	ふれあい広場(割り箸鉄砲づくり)	11/26	158人

12	クリスマス会(ギター演奏鑑賞、ビンゴゲーム等)	12/2	59人
	クリスマス飾り制作(フェルトで作るティッシュケースづくり)	12/5~12/10	25人
	正月飾り制作(あまびえだるまに色塗り)	12/12~12/28	22人
1	プラバン作り	1/16~1/21	13人
2	豆まき(ボール紙で作る鬼の面に色塗り)	2/3	6人
	おひな様飾り制作(発報玉とちりめんで作るおひなさま)	2/6~2/14	24人
	プラバン作り	2/20~2/25	20人
3	プラバン作り	3/19~3/24	40人
	年度末お楽しみ会(ゲーム大会)	3/26	43人

## 2. 収支決算概要

(単位:円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,976,033	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,674,800
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	132,083
収入計(①)	2,976,033	支出計(②)	2,806,883

収支決算	169,150
------	---------

## 3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和6年2月から3月にかけて利用者アンケートを実施し、令和5年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理・運営については、条例等に則り適切に行われています。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症が令和5年5月から5類感染症に移行してからの運営について、工作や行事を通して昨年度より多くの児童が放課後の居場所として利用してもらえる結果になったことについて、評価します。</li> <li>・利用者アンケート「スタッフの対応」について、継続して高い水準を維持している点を評価します。</li> </ul>
<p>評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。</li> <li>・プラバン工作については、1日1人1回のルールで、1年間通して多くの参加人数があることから人気の企画であるとわかります。企画を評価するとともに、子どもたちからの人気が続く限り、毎月開催をできるよう期待します。</li> <li>・昨年度に引き続きゴーヤのエコカーテンを作り、安心安全こども映画会と夏まつりや年度末お楽しみ会において、高学年の児童がゲーム進行の補助やチームリーダーとして、イベントに参画するなど、事業を通じて児童の情操育成と環境意識の向上に努めている点を高く評価します。</li> </ul>
<p>評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常の清掃が適切に行われているほか、施設を維持するための取り組みが見られます。</li> </ul>
<p>評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な人員配置及び財務状況と判断します。</li> <li>・指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。</li> </ul>